

# 会報 新うごき

編集・校正・発行 (社) 志太建築士会 〒426-0082 静岡県藤枝市瀬古3丁目12-15 Tel 054-644-1390

ブログ <http://sidaken.eshizuoka.jp/> E-メールアドレス [sida-ken@sky.tnc.ne.jp](mailto:sida-ken@sky.tnc.ne.jp)

## 新たなスタート

下記のように志太建築士会の発足総会がひらかれた。

平成22・23年度一般社団法人志太建築士会通常総会議事録

記録：事務局次長寺尾昇人 日時：平成23年4月12日(火)

16:00～17:30 会場：藤枝市生涯学習センター大ホール

出席者：65名 司会進行：事務局長塩澤裕一

1. 開会の辞 副会長 山田吉鋭
2. 綱領唱和 委員長 中村太輔
3. 発起人挨拶 副会長 酒井勝 志太建築士会発足までの経緯説明、会員の協力のお礼。
4. 来賓紹介 県議会議員：佐野様、大池様 島田土木事務所：加藤様  
川根本町：大石様、森下様
5. 来賓挨拶 佐野県議会議員 志太建築士会の綱領、取り組みから、まちづくりへの貢献を大いに期待している旨の挨拶。  
大池県議会議員 公共事業は県外の大手業者ではなく、地域のことをよく理解している地元の設計事務所や工業者が受注出来る様、バックアップしていきたい旨の挨拶。島田土木事務所加藤様 耐震補強工事の状況報告、協力への感謝、新たな県のモデルハウスの紹介、また県営住宅の外壁全面点検の協力依頼等、県の動きを紹介した挨拶。
6. 官公庁行政連絡 特になし。
7. 表彰 志太建築士会のロゴを作成した伊久美新一氏への表彰。
8. 総会議長選出 司会者一任により島田地区より岩倉富士男氏を選出。
9. 資格確認 議長 岩倉富士男  
議事録署名人に本多正行委員長、村松和人委員長を指名。  
事務局長 塩澤 裕一  
会員総数133名、出席者65名、委任状56通の計121名より本総会は成立。
10. 議事
  - 第1号議案 平成22・23年度役員選出  
事務局長 塩澤裕一 組織図の説明及び役員紹介。  
賛成多数により可決。  
新会長挨拶 会長 佐野芳正  
法人化までの動き、会の趣旨説明。情報の充実を目指し、全会員委員会に所属して頂き、建築士の職能を活かして公益活動を行い社会に貢献して行きたい。できることからスピードをもって実績をあげていく。
  - 第2号議案 平成22年度収支決算報告 事務局次長 寺尾昇人  
平成22年度収支決算書の説明。  
会計監査報告 監事向坂克美  
賛成多数により可決。

第3号議案 平成23年度事業計画



事務局長 塩澤裕一 各委員会の事業計画説明。  
賛成多数により可決。

第4号議案 平成23年度収支予算 事務局次長 寺尾昇人

平成23年度収支予算書の説明。

質疑 相談役 石川吉男 出資金の管理をお願いしたい。

回答 会長 佐野芳正 出資者を記録し、退会時には返金します。

賛成多数により可決。

地区事業及び予算報告 副会長 中澤渉

平成23年度地区費収支予算報告書の説明。

島田地区と藤枝地区の静岡県建築士会志太支部解散時の残金は各

地区費予算に組み入れ運用する。地区費は志太建築士会で管理する。

会費納入案内 事務局次長 寺尾昇人 会費納入案内の説明。

質疑 監事 岩崎利明 振込みをしない場合はどの様に対応するのか。

回答 事務局長 塩澤裕一 地区の担当副会長にフォローして頂きます。また、事前に事務局に連絡していただければ事務局に持参しても構いません。

11. 総会議長解任

事業所会員の紹介

12. 閉会の辞 副会長 水野康男

閉会

◆旧志太支部について

旧志太支部は1957年、昭和32年に49名の会員によって設立されました。その後、300名を越える会員を要する会に発展しました。半世紀を越えるこの間の歴代支部長をはじめとする会員の皆様の活動に深く感謝をいたします。この間の活動の様子は3年後の昭和35年に創刊された会報誌「うごき」に記録されてきましたが、昨年ブロック化による効率化のもとに支部解散に先立ち惜しくも廃止されました。活動は、主に法令講習会、研修見学会、志太塾などの建築士としての資質の向上や、サッカー、ボーリング、グランドゴルフ大会など親睦を深めたり、社会貢献としては建築相談や歴史建築物の調査、東海道まちづくり、TOUKAI-0事業、景観形成の調査研究に取り組んできました。旧志太支部はエリアが広い為に3つ地区会によって、産業祭に参加したり建築物の調査をしたり、それぞれの地域性を生かし地域に密着した活動を行ってきました。旧志太支部創立50周年の記念誌に、当時の本会の大澤総会長から次のよう寄稿していただいています。

「志太支部は各地区の地域性を生かしながら活動し、1991年の歴史的建築物保存事業調査、まち並み調査にはじまり、2000年の東海道まちづくり・21世紀の提案では、藤枝市栃山川河川敷公園整備計画、島田川越茶屋計画、旧加藤家保存・活用計画の3つを提案しました。いずれも地域の歴史や文化を大切に、今後も地域住民が守り親しめる施設とする提案です。志太支部は運営も事業も地域密着で実施しているのがすばらしいと思います。日本建築士連合会も、こうした地域密着の支部活動こそ建築士会のめざす道である、と注目しています。静岡県建築士会の誇りでもあります。この54年間培ってきた会員の結びつきは深く重いものです。所属する会は違っても、志太支部と一緒に活動をした仲間として、また同じ目的を持つ建築士として、今後とも協力をし活動を進めていく事を期待しています。

◆これまでの設立準備の経過を報告します。

4月12日は一般社団法人志太建築士会の事実上の発足総会となります。この会を立ち上げ設立の準備をしていただいた会員の皆様、また会の趣旨に賛同し入会していただいた皆様にお礼を申し上げます。

平成22年12月17日に発起人会を開き、設立に向けての準備に取りかかりました。今年元旦にブログを開設しました。発起人のなかから理事予定者18名を選出して法人化の手続きを始め、2月10日に認可されました。

◆会の運営主旨について申し上げます。

志太建築士会は、54年間の会員の活動によって培われた旧志太支部の意志を受け継ぎます。地域性を生かし会員のネットワークを生かし地域密着の活動を進めます。第二に情報の提供についてです。ブロック化への移行で旧志太支部の会報はなくなりました。また、旧志太支部のホームページへの投稿は途絶えました。志太建築士会がまず最初に取りかからなければならないことは情報の提供です。会の理事会や委員会の会議の報告、委員会による事業の案内、法令に関する講習会、業務に関する情報、会員情報等すばやく提供することが求められています。ブログやメール通知が開設されていますが、インターネットを利用していない会員には月1回FAXでお知らせします。第三に会員の活動への参加についてです。会員は希望する委員会に全員が所属して活動します。委員会を中心に交流を深め互いに学び合うことができると期待しています。会員の交流を深め、切磋琢磨の志を築くことです。今までの賛助会員は事業所会員とし、委員会に所属していただき、専門の分野の技能や知識を提供していただく事により、互いに建築について学ぶことができるものと思います。新しい工法や材料について紹介をいただきたいし、後継者が途絶えつつある宮大工、左官、建具職人の技能についても学び伝えていかなければなりません。

ん。また、一般の市民も準会員として参加できる会としてあります。建築士を目指す方や、まちづくりの活動に携わっている方です。この方々と交流を持ち、支援していきたいと考えています。第四に建築士の職能を生かし公益活動に参画することです。まず、市民や各種団体との連携を深めて、建築士に今なにを求められているのかを把握しなければなりません。津波に流されないよう大地にしっかり建物を固定する提案、50年以上の建築物は歴史的な価値をもっていますが解体して立て替えるのではなく補強をしながら快適に暮らせる提案もできるでしょう。私たちの建築やまちづくりに関する見識や技術を高めて社会に提案していきましょう。小さなことから、具体的な成果をスピード感をもって作り上げて行きましょう。

まちづくりセンター 藤枝支所開設の案内

# 5/16月 OPEN

# 藤枝支所

藤枝市内に支所を開設。  
皆様のご利用をお待ちしております。

## 藤枝支所

所在地	〒426-0061 藤枝市田沼3丁目11番21号
TEL	054-634-3255
FAX	054-637-3544
業務内容	・建築確認業務 ・適合証明業務（フラット35、設計・現場検査） ・住宅瑕疵担保責任保険受付業務 ・住宅エコポイント受付業務
受付時間	月曜日～金曜日 9:00～16:00
定休日	土曜、日曜、祝祭日

藤枝駅から徒歩12分  
田沼街道沿い  
無料駐車場完備（10台）

一般社団法人  
静岡県建築住宅まちづくりセンター



法令情報のご案内 NO1

建築確認手続き等の運用改善（第二弾）及び規制改革等の要請への対応についてということで下記サイトに建築確認申請手続きの運用見直し第二弾が掲載されています。各自ご参照ください。

[http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku\\_house\\_fr\\_000036.html](http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku_house_fr_000036.html)

栃山川河川敷公園

平成13年に藤枝地区の会員がフェリテタとなって栃山川の河川敷公園計画のワークショップをやって計画づくりをしました。ようやく起工式兼御飯いの式典を行うはこびになったという事で、出席の依頼の電話が急遽入りしました。勿論喜び勇んで駆けつけました。此処までこぎつけるには大変な苦労が地元の皆さんにはあったのだろうと察しいたします。当時私達は初めてのワークショップの実践で、解からない事ばかりで地元の皆さんには迷惑を掛けたこともあったでしょうが最後まで付き合ってくださいました。また今まで建築士会を忘れないでいてくれたことは本当に嬉しく思います。



どんな風に出来

るのだらうと思いつつ、少しづつ足を運んで記録したいと思います。自治会の皆さんありがとう！お祝いの饅頭のおいしかったこと！あの模型はどこに？

## 志太建築士会のブログはこのように活用されました

### 「東北地方太平洋沖地震」

この度の「東北地方太平洋沖地震」の被災地の皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、早期の復旧をお祈り申し上げます。

この記事へのコメント

大変なことが起きてしまいましたね。いやまだ継続中・拡大のおそれも否定できないかもしれません。私たち専門家の一個人として、団体として何ができるのかできないのか、活発な意見をコメントしていただければ幸いに存じます。

義援金を集めるのが具体的で良いのではないのでしょうか。市町で集め始めたら微力ながら参加します。建築士会でも集めてくれる窓口をつくれればいいですね。震災の課題を語るにはまだ早い津波と原子力発電に対する対策は今後の課題となるだろうと思います。まずは被災者の安全や生活の場の確保とインフラの復旧、次に大規模な地震に備えたインフラへの再投資だと思います。個人でも組織でもグリーンエネルギーの確保等の次世代のインフラ投資が重要だと思います。

三陸沖で少し前に余震じゃなく予震？震度5位の地震がありましたね。その時津波警報が出たけどせいぜい50センチくらいの津波だったよね。それが逆に災いして逃げ遅れた方が多かったかも。自分の親友の実家（いまでもこちらからお茶、先方から新鮮な海産物と年2回程度の交流をしている）は正しく南三陸町志津川地区なんだ、彼のお袋さんの葬儀にお邪魔した時に「チリ沖地震に津波がここまで来たんだよ」と電柱の上部の印を指さしたことを思い出して心配していました。なんと、なんと昨日の報道見て愕然！家がない。牡蠣養殖をされている漁師の家だから余計逃げ遅れたかも知れない。埼玉に居る彼と電話、「簡単に現地へ行けないし、当然生死も解からず連絡もない、待つしかない」と。自分になにが出来るのか……。

団体として出来る事は今すぐには・・・会員個人としてすぐ出来る事をまず始めましょう。私が今実行している事は1、節電・コンセント1つまで意識して2、外出を控える・用事を順位づけする。その他にもあると思いますが具体的に教えてください。

上記記事とコメントにたいして以下のことが成されました。

### 緊急依頼

志太建築士会会員 志太支部会員各位  
発起人 佐野芳正 長谷川正男  
東北、関東大震災地域の皆様に支援物資を送ります。長谷川正男会員の紹介により、支援物資を送るルートが確保されました。3月19日午後、海外まき網船 第112福一丸が焼津港より救援物資を積み込み石巻に向かいます。皆さまの暖かいご支援を募集いたします。どうぞよろしくお祈りいたします。救援物資リスト■種類の物資ずつ段ボール箱入れる物品 水、パックライス（調理済み）、アルファ米、缶

詰、レトルト食品、長靴（新品）、粉ミルク（各歳用）、

おしり拭き（未開封）、生理用品（未開封）、成人用オムツ（未開封）、子供用オムツ（未開封）、ホッカイロ、軍手、乾電池各種、携帯用電池式充電器、カップ上下（新品）、歯ブラシ（新品）、歯磨き粉（新品）※上記の荷物は必ず種類の物資ずつ段ボール箱（大小は問いません）に入れ、マジックにて箱の上部に中身を明記して下さい。ごちゃごちゃ入っているものや、物資名の記載のないものは受け付けられません。■その他ばらばらでもよいもの、灯油、自転車、スコップ、懐中電灯、カセットコンロ、カセットコンロ用ガスボンベ ■捜索用として自転車（マウンテンバイク）、大きめのリュックサック、運搬用一輪車、マスク、防塵メガネも募集しています。

集荷場所 建築士会事務局 受付日時 平成23年3月18日 午前9:00～12:00



救援物資集荷一発送

18日午前中の様子です。たくさんの物資が集まりました被災地に一刻も早く届けられ、役立つことを祈ります船を運航する福一丸さん 仲介して運搬して下さった長谷川さん 中心になって呼びかけて下さった佐野会長予定者大量の自転車1輪車を提供して下さったエクノスさん 山田元支部長は1人で軽トラ3台分 みんな、みんなほんとにありがとうございます。思いやりは誰にでもわかるコメント

呼びかけから日は浅かったのに、志太建築士会のパワーと思いやりと情熱こんなに沢山の物資が集まり 感激！被災地の皆さんに早く届くといいですね。志太の仲間は素晴らしい大好きです。ありがとう ありがとう 寒いけど温かくなった一日。

上記のようなやりとりがありました。組織が小さいが故に小回りのきく団体の特色かと思えます。会報誌表題「新うごき」の下にアドレスが記されていますので是非皆様お立ち寄り下さい。また情報委員会では現在メーリングリストの構築に向けて準備を進めています。こちらは違った意味で皆様のお役に立てるものと確信しております。近いうちに皆様の所に招待状がメールで届きます。順序に従って手続きして頂ければグループに入れます。貴重な情報が得られますので、総会に出席出来なかった方、メールアドレスをまだ申告していない方は是非事務局までお知らせ下さい。

今回「新うごき」第1号が皆様の所に予算の関係からファックスで送らせて頂きました。記事内容は全てブログに投稿されたものです。今後もその方針です。1号は全員に送らせて頂きましたが不要の方は事務局までご連絡下さい。情報委員会はブログ、メーリングリスト、「新うごき」を介して情報発信に努めます。皆様のご理解とご協力をお願いします。1号編集担当山田吉鋭